

『ジャパンインターナショナルボートショー2019』詳細情報

展示ボートの総額は約110億円。

「マリンキッズビレッジ」など新プログラムと好評の「海ゼミ」充実

国内外から230社・団体出展、約260艇を展示

国内最大のマリンイベント、3月7日(木)開幕

一般社団法人 日本マリン事業協会では、2019年3月7日(木)より10日(日)までの4日間にわたって「ジャパンインターナショナルボートショー2019」をパシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナ(ともに神奈川県横浜市)にて開催いたします。

ボートやヨット、PWC(水上オートバイ)など最新のマリン製品や、水辺のライフスタイルをより豊かなものとするアイテムなどが展示されるほか、マリンレジャーを家族で楽しめて学べる「マリンキッズビレッジ」、初心者からベテラン、また女性まで楽しく受講出来る『海ゼミ』等を参加・体験型の多彩なプログラムをご用意し、来場者目標数を55,000名(2会場合計、2018年実績53,400名)としています。

ボートショー開催の告知を広くお取り扱いいただくとともに、ぜひご取材賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年のボートショーのテーマは「海・心満たされる時間・・・」。

●《**パシフィコ横浜**》3月7日(木)の開会式にはJMIAマリンアンバサダーの五郎丸 歩氏(別紙ご参照)、C to SeaプロジェクトのアンバサダーSTU48のメンバーが出席予定です。

「ボートフィッシング」、「ジェットビレッジ」、「五輪・パラリンピックコーナー」、「セーリングビレッジ」などの遊びのメニュー別コーナーや、新企画の「海賊王」、「フネの面白科学」等、ご家族参加型の「マリンキッズビレッジ」や面白くてためになるセミナー『海ゼミ』を実施します。

3月9日(土)は“プレミアムナイト”として開館時間を2時間延長(19時まで)。17時からは特別入場料とし、タチアン・フラダンスを行うなど、非日常のマリンレジャーの世界を五感で感じていただけます。

●《**横浜ベイサイドマリーナ**》では、初の特別公開プログラムとして「10億円豪華クルーザー」の乗船見学を実施します。桟橋に係留された全長10m以上の大型ボート、ヨット約50隻をご覧いただくとともに、実際のマリンライフをイメージしながらお食事のできるフードコートを併設します。さらに、ボート免許が無くても操船ができる「船長にチャレンジ」等の4種類の体験プログラムを実施します(全て事前予約制)。

ジャパンインターナショナルボートショー2019 開催概要

● 会 期	2019年 3月7日(木)・8日(金)・9日(土)・10日(日)		
■ 会 場			パシフィコ横浜
			横浜ベイサイドマリーナ
			屋内展示/海ゼミ、ステージイベントなど
			海上係留展示、陸上出展/体験プログラム
● 開館時間	3月7日(木)		10時~11時30分 プレスアワー 11時45分 開会式 11時30分 一般開場~17時閉場
	3月8日(金)	10日(日)	10時~17時
	3月9日(土)		10時~19時(プレミアムナイト)
● 入 場 料	1,200円/一般・高校生以上(中学生以下無料) 2会場共通 ※パシフィコ横浜会場は3月9日(土)17時以降に入場の場合は、一般800円		
■ 主 催	一般社団法人 日本マリン事業協会		

■ボートショー公式サイト <http://www.marine-jbia.or.jp/boatshow2019/>

一般社団法人 日本マリン事業協会

東京都中央区八重洲2丁目10番12号 国際興業第2ビル4階 ■TEL:03-5542-1201(代表) ■FAX:03-5542-1206

3月7日(木) パシフィコ横浜 会場

10時～11時30分 プレスアワー

10時40分	トーハツ株式会社 プレスブリーフィング(15分)	同社ブース(B-57)
11時00分	ヤマハ発動機株式会社 プレスブリーフィング(15分)	同社ブース(D-58)

■メインステージ

11時45分	開会式
	開会宣言 一般社団法人日本マリン事業協会 会長 柳 弘之
	●ご来賓 (2018年2月1日現在予定)
	国土交通省 第三管区海上保安本部 アメリカ合衆国大使館 商務部 駐日英国大使館 国際通商部 横浜市 港湾局 横浜港振興協会 横浜国際平和会議場 横浜ベイサイドマリーナ STU48 藤原あずさ 様/矢野帆夏 様 ミス日本「海の日」2019 高橋梨子 様 2018 山田麗美 様
	五郎丸 歩 氏
	JMIA マリンアンバサダー任命式
JMIA 柳 弘之会長 五郎丸 歩氏	

式後、パシフィコ横浜会場内の巡回見学を行います。

13時30分	C to Sea プロジェクト マリンチック街道 認定セレモニー
	誰でも気軽にボートレジャーライフを満喫していただくためのクルーズ観光のモデルコース「マリンチック街道」の認定セレモニー。プレゼンター（国土交通省）のアシストには、C to Sea プロジェクト アンバサダーであり「瀬戸内」エリアを本拠地として「1つの海、7つの県」で活動するAKBグループ初の広域アイドルグループのSTU48のメンバー2名が務めます。

3月7日(木) 横浜ベイサイドマリーナ 会場

10億円豪華クルーザー 特別公開 3月7日にはプレスアワーを設定

「10億円豪華クルーザー」ポートショー特別見学会を実施します。ポートショー期間中には一般来場者にもご覧いただけますが、メディアの皆様には、先行してご取材・撮影の時間を設定させていただきました。

※パシフィコ横浜会場から横浜ベイサイドマリーナ会場までの無料シャトルバスのご利用をお奨めします。

●ご取材は別紙取材申請用紙で事前にお申し込みいただくと、優先してご案内させていただきます。

3月9日(土) パシフィコ横浜 会場

17時～19時 プレミアムナイト

・午後5時からの入場は800円（一般1,200円）

・ステージではタヒチアン＆フラダンスショーを実施（別紙メインステージプログラム参照）

ジャパンインターナショナルボートショー2019 の特徴

『海・心満たされる時間・・・』

多彩なプログラムと会場演出で、来場者みなさまをマリネジャーの世界へとといざないます。

●パシフィコ横浜

2019年のニューモデルを含むボート、ヨット、水上オートバイ約250隻を中心に、ボート免許、ボートの保管、マリネイベント、ユーザー組織、各種スクール、保険等、これからマリネジャーを始めようという方々にとって「必要な情報やほしいものを見て、比べて購入できる」構成です。

海・心満たされる時間・・・

ボート 平成最後の釣りガール総選挙 キッズも夢中！ ボートフィッシングの楽しみ方

ボートフィッシングを楽しむ4名の釣ガールがキッズとともにお奨めする釣りを紹介、3月10日(日)にはステージトークショーを行い、「心満たされる」釣りの魅力度No.1を来場者の投票で決定します。

水上オートバイ ジェットビレッジ ※Personal Water Craft=水上オートバイ

カワサキ、BRP、ヤマハ発動機の3メーカーの水上オートバイのニューモデル、人気モデルを中心に、関連の製品、情報を一同に集約したコーナーです。水上オートバイのファッション紹介等もこのコーナーで行います。

ヨット オリンピックセーリング競技応援プロジェクトと「セーリングビレッジ」

日本セーリング連盟が取り組む「オリンピックセーリング競技応援プロジェクト」の特別企画コーナーを設け、パラリンピックセーラーの活躍もご紹介します。主催者応援企画として「セーリングビレッジ」を展開。憧れはあるけれどキッカケが無かった等の方にヨットの楽しさやはじめの一步を分かりやすく発信し、子供も体験できるプログラムを実施します。

マリネライフ いつも海を感じていたい・・・

ブランド時計、コスメティック、リラクゼーション、ファッション・アパレル等さまざまな魅力ある商品構成で、海のあるライフスタイルの質をさらに高めていくご提案をしています。

家族で・・・ マリンキッズビレッジ／海辺のベーカリー／海ゼミ

『マリンキッズビレッジ』では船の不思議発見、子どもふね検、スクルー船を作ろう、うみぼす、会場を巡るクイズ形式の海賊王を実施。全国の海の駅やマリナーが推薦するパンを集めた『海辺のベーカリー』、好評『海ゼミ』はプログラムを充実しています。

●横浜ベイサイドマリナー

- ・出展艇では最大となる全長約22mのボートをはじめ、ボート40隻、ヨット13隻の計53隻の大型ボート、ヨットを係留展示。
- ・販売価格約10億円豪華クルーザーの特別乗船見学会を実施。
- ・4種の体験プログラムを実施。

3月8日(金)、9日(土)、10日(日)には、ボート免許なしで操船体験ができる「船長にチャレンジ」、ボート免許所有者対象の「操船レッスン」と恒例の大型ボートでの「東京湾航海講座」、大型ヨットを用いた「体験！セーリング」の計4種類のマリネジャー体験プログラムをご用意しています。(全てボートショー公式サイトからの事前予約制・有料)

◇出展情報 ※2019年2月5日現在の情報です。(※Personal Water Craft=水上オートバイ) (PY=パシフィコ横浜、YBM=横浜ベイサイドマリナー)

出展者数	230社・団体 (■パシフィコ横浜 205社・団体 ■横浜ベイサイドマリナー 25社・団体)				
主な出展	●ボート×200隻 ●ヨット30隻 ●PWC×30台 ●マリネエンジン×60基				
	項目	データ		プロダクツ名など	出展社など(展示会場)
ボート	サイズ	最大	全長 22.44m	SUN ROYAL73EMPRESS	国際クルーズ(YBM)
		最小	全長 2.03m	MUG205	ジョイクラフト(PY)
	価格	最高	5億円	AZIMUT S7	シーブリーズボート・オブ・ザ・イヤーサオビス(YBM)
		最下	115,000円	TRM270	ジョイクラフト(PY)
エンジン	馬力	最大	670馬力	VOLVO PENTA D-11	ミズマリネ(PY)
		最小	2馬力(1.5Kw)	4社	スズキ、トーハツ、ホンダ、ヤマハ

<メインステージ・プログラム> 2019年2月5日現在予定です。最新プログラムは公式サイトでご確認ください。

実施時間	ステージプログラム (タイトルは仮)	実施社・団体
3月7日(木) ※ 10時～11時30分プレスアワー 出展社のプレスブリーフィングが行われます(2社)。		
11:45	開会式 JMIAマリンアンバサダー任命式	(一社)日本マリン事業協会
12:30-13:20	日本ポート・オブ・ザ・イヤー2018発表	日本ポート・オブ・ザ・イヤー実行委員会
13:30-14:00	C to Sea プロジェクト マリンチック街道認定セレモニー	国土交通省 海事局
14:20-14:50	マリンウィーク2018優秀実施団体表彰式	日本マリーナ・ビーチ協会
3月8日(金)		
11:20-11:50	<実践ショートハンドセイリング>「太平洋横断ヨットレースへの挑戦」	ONE SAILS JAPAN 大澤
12:00-12:40	Hondaマリン デザインの歴史	本田技研工業(株)
12:50-13:30	日本でも人気が高まる長距離外洋レース: トラッキングシステムでリアルタイム観戦実現	古野電気(株)
13:40-14:20	海のプリウス ハイブリッドボートの開発秘話	トヨタ自動車(株)
14:30-15:10	海の共創基盤～せとうちマリンプロムナード～	富士通(株)
16:10-16:50	「MJGマリン賞2019」受賞式	マリンジャーナリスト会
3月9日(土)		
10:30-11:00	<実践ショートハンドセイリング>「太平洋横断ヨットレースへの挑戦」	ONE SAILS JAPAN 大澤
11:10-11:50	ポートフィッシング講座 “適したタックル編”	DAWAフィールドテスター-小野信昭
12:00-12:40	DLM (デュ・ラ・メール)と海洋保護活動	DE LAMER デュ・ラ・メール
12:50-13:30	Jet Village ウェットスーツコレクション2019 レースクイーンが最新モデルをご紹介	PWCワーキング
13:50-14:40	DMG MORI SAILING TEAM 世界一周ヨットレース “Vende'e Globe”への挑戦	海洋冒険家・白石康次郎
14:50-15:30	フラ&タヒチアンダンスショー “Moana”	カ・バ・フラ・オ・ケアラオカピカ & ヴァエ ア・タヒチ
16:00-16:40	Jet VillagePEAK&PINE Presents水着コレクション2019 レースクイーンが最新水着をご紹介	PWCワーキング
17:00-17:30	冒険家石川仁のクレージーな旅と葦船での挑戦	日本葦船協会、 (一社)EXPEDITION AMANA (一社)海洋連盟
18:00-18:40	フラ&タヒチアンダンスショー “Moana”	カ・バ・フラ・オ・ケアラオカピカ & ヴァエ ア・タヒチ
3月10日(日)		
10:50-11:20	2018パワーボート年間シリーズ表彰式	マリンスポーツ財団
11:30-12:00	愛(AI)のある海洋観光サービス	富士通(株)
12:10-13:10	親子でマリンコーディネート・コンテスト ～グランプリ選考ステージ～ &ファミリートークショー	(一社)日本マリン事業協会
13:20-14:10	日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」 Shall Ocean Discovery XPRIZEへの挑戦	Team KUROSHIO
14:20-15:10	平成最後の釣りガール総選挙 キッズも夢中！ポートフィッシングの楽しみ方	釣りガール実行委員会
15:20-15:50	ポートフィッシング講座 “ポートコントロール編”	DAWAフィールドテスター-小野信昭
16:00-16:50	世界最速のヨットレース「Sail GP」に挑戦	Japan Sail GP Team

◆キーワードは『開発・テクノロジー』

- ・Hondaマリン デザインの歴史(3/8)
- ・日本でも人気が高まる長距離外洋レース: トラッキングシステムでリアルタイム観戦実現(3/8)
- ・海のプリウス ハイブリッドボートの開発秘話(3/8)

◆キーワードは『挑戦』

- ・海洋冒険家・白石康次郎「DMG MORI SAILING TEAM 世界一周ヨットレース “Vende'e Globe”への挑戦(3/9)
- ・実践ショートハンドセイリング「太平洋横断ヨットレースへの挑戦」(3/8、9)
- ・冒険家石川仁のクレージーな旅と葦船での挑戦(3/9)
- ・「Team KUROSHIO」 Shall Ocean Discovery XPRIZEへの挑戦(3/10)
- ・世界最速のヨットレース「Sail GP」に挑戦(3/10)

◆キーワードは『環境』

- ・海の共創基盤～せとうちマリンプロムナード～(3/8)
- ・DLM (デュ・ラ・メール)と海洋保護活動(3/9)
- ・愛(AI)のある海洋観光サービス(3/9)

ジャパンインターナショナルボートショー2019

■ご後援団体・企業一覧

国土交通省、海上保安庁、神奈川県、横浜市港湾局、アメリカ合衆国大使館商務部、駐日英国大使館 国際通商部、
公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、一般社団法人横浜港振興協会、横浜商工会議所、
一般社団法人横浜みなとみらい21、NHK横浜放送局、神奈川新聞社、TVK(テレビ神奈川)、FMヨコハマ、織研新聞社

■特別協力団体・企業一覧

横浜ベイサイドマリナー株式会社、三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド(現在 建替工事中・2020春再開業予定)、
一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会、株式会社ケーエムシーコーポレーション

■ご協力団体・企業一覧

公益財団法人マリンスポーツ財団、公益財団法人日本セーリング連盟、公益財団法人帆船日本丸記念財団、
特定非営利活動法人日本中古艇協会、特定非営利活動法人ジャパンゲームフィッシュ協会、マリンジャーナリスト会議、
公益財団法人関東小型船安全協会、UMI協議会、公益財団法人日本釣振興会、一般社団法人日本釣用品工業会、
特定非営利活動法人パーソナルウォータークラフト安全協会、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、
海の駅ネットワーク、逗子・葉山コミュニティ放送株式会社、株式会社横浜国際平和会議場

ボートショー メディアサービス

◇【プレスルーム】

パシフィコ横浜ボートショー会場出口(展示ホールD)右側に「プレスルーム」を開設しております。

◇【カメラボート】横浜ベイサイドマリナー会場にてプレス専用のボートをご用意いたします。

出航時間、乗船場所等は後日お知らせしますので、広報スタッフにお声掛けください。

◇公式ホームページ(報道関係の方)にて、ロゴ、2018年の開催模様の画像をご用意しております。

ボートショー公式ホームページ [ボートショー 検索 http://www.marine-jbia.or.jp/boatshow2019/index.html](http://www.marine-jbia.or.jp/boatshow2019/index.html)

◆ボートショー初日の3月7日(木)17時をメドに、

2019年の開会式、2会場全景等の写真データをアップロードします。ご活用ください。

※2会場間を結ぶ無料シャトルバスを増便、好評の『シャトルボート』(有料)を運行します。

シャトルボートにはメディアシートもご用意しておりますので、ぜひご利用ください。

詳細は広報スタッフにお尋ねください。

◆本件に関するお問合せ先 ジャパンインターナショナルボートショー2019 広報担当

(ユース・プランニングセンター内/担当:河名 かわな)

k-kawana@ypcpr.com TEL 03-3406-3411 / FAX 03-3499-0958

一般社団法人 日本マリン事業協会

東京都中央区八重洲2丁目10番12号 国際興業第2ビル4階 ■TEL:03-5542-1201(代表) ■FAX:03-5542-1206